

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 4 区分  
【発行日】平成 29 年 6 月 15 日 (2017.6.15)

【公開番号】特開 2015-156734 (P2015-156734A)  
【公開日】平成 27 年 8 月 27 日 (2015.8.27)  
【年通号数】公開・登録公報 2015-054  
【出願番号】特願 2014-30311 (P2014-30311)  
【国際特許分類】

H 0 2 P 29/00 (2016.01)

G 0 5 D 3/12 (2006.01)

【F I】

H 0 2 P 7/00 A

G 0 5 D 3/12 S

【手続補正書】  
【提出日】平成 29 年 5 月 8 日 (2017.5.8)

【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

上位装置からの指令情報を逐次入力しその情報を基に内部指令情報を自動生成する内部指令生成部と、前記内部指令情報に対しモータを追従させるモータ制御部を備えたモータ駆動装置において、前記内部指令生成部は、前記上位装置からの最初の指令情報変化と同期して内部指令生成を開始し、この内部指令生成に必要なパラメータの一部を指令情報自体から得ることを特徴とするモータ駆動装置の指令生成方法。

【請求項 2】

前記上位装置からの指令情報としてパルス列指令による位置指令を使用することを特徴とする、請求項 1 記載のモータ駆動装置の指令生成方法。

【請求項 3】

前記内部指令生成部が台形速度パターン of 内部位置指令を生成し、その移動量をパルス列指令の総パルス数から得ることを特徴とする、請求項 2 記載のモータ駆動装置の指令生成方法。

【請求項 4】

前記内部指令生成部が台形速度パターン of 内部位置指令を生成し、その最高速度をパルス列指令のパルス周波数から得ることを特徴とする、請求項 2 記載のモータ駆動装置の指令生成方法。

【請求項 5】

前記パルス列指令の終了が減速開始タイミングより前に来るよう、パルス列指令の形状を規定することを特徴とする、請求項 2 記載のモータ駆動装置の指令生成方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0018  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0018】

第 1 の発明のモータ駆動装置の指令生成方法では、上位装置からの指令情報を逐次入力しその情報を基に内部指令情報を自動生成する内部指令生成部と、内部指令情報に対しモータを追従させるモータ制御部を備えたモータ駆動装置において、前記内部指令生成部は、上位装置からの最初の指令情報変化と同期して内部指令生成を開始し、内部指令生成に必要なパラメータの一部を指令情報自体から得ることができる。